

# 回覧

## 「管理組合は、市への移管に反対している」という コメントへの回答です

2024年3月16日

千福ニュータウン団地施設管理組合 理事会

### それは誤りです！

- \* 市が、千福が丘の汚水処理を管理するようになることは、大賛成です。
- \* 汚水処理施設は、行政が住民のために整えるべきライフラインです。
- \* 管理組合は、それが実現されるまで維持管理を着実にを行う団体と思っています。

私たち組合員は、汚水処理施設を運転し保全していくとともに、自然災害対応、施設老朽化対策、運用保繕費用高騰対策、管理の担い手確保など、将来を見据えた施設のあり方や最適な運用方法を考えていかなければなりません。

管理組合は、移管も視野に入れ、さまざまな調査・検討を行っています。詳しい情報は今後、「くみあい通信」などでお伝えしていきます。

#### 1. 施設の根本的リニューアルの検討

適正な保全管理を行っていても、いずれは根本的なリニューアルが必要な時期がきます。規模、方式、費用、利用者（組合員）の役割などさまざまな観点から、専門家のアドバイスを受けながら検討しています。

#### 2. 近隣の施設調査について

裾野市のなかで、同じようなプラントを運営している、公文名、青葉台、呼子を訪問して、現状を伺ってきました。各地区ではすでに独自に検討を進め、リニューアルを完了または着手しています。リニューアルの大きな理由は地震等の大規模災害への懸念です。さらに将来の人口減少等による処理量変動への柔軟性確保です。

#### 3. 施設移管にあたっての課題と対策

移管に当たっては解決しなければならない課題があります。課題解決にむけて、管理組合が出来る事は協力し、施設に関わる諸々の情報（設備データ、施設的能力情報、機器寿命等）も提供して応援したいと思っています。

以上